

1	審議会名	平成30年度第1回城南公民館運営審議会
2	日時	平成30年7月6日(金) 午前10時00分から午後12時00分まで
3	会場	上田市城南公民館1階 まちづくり活動拠点室
4	出席者	宮崎 昭子会長、岩木 功副会長、青島 洋祐委員、渡辺 里香委員、 塚田 量委員
5	市側出席者	村山館長、春原次長、西澤主査、春原主事、矢澤社会教育導員、 増田社会教育指導員、原社会教育指導員
6	公開・非公開等の別	公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成30年7月9日
協議事項等		
1	開 会 (次長)	
2	会長あいさつ	季節の変わり目で天候が安定しないが、健康に留意されたい。 (委員の自己紹介)
3	館長あいさつ	本年度第1回目の城南公民館運営審議会を開催する。平成30年度事業計画及び信州型コミュニティスクールにおける城南公民館の役割について、審議をいただく。 (職員の自己紹介)
4	報告	平成29年度城南公民館利用者数について…担当職員から説明
5	審議 (進行: 会長)	
	(1) 平成30年度事業計画について…担当職員から説明	
	(ア) 成人学級	(事務局)・今までの事業を継続するとともに、地域をテーマとした近代史や平和学習など、新しい事業も計画している。
	(イ) 分館振興事業 (社会体育含む)	(事務局)・ペタンク大会…29年度に開催したプレ大会を受け、30年度は5/27に分館対抗の本大会として実施した。広い年代層の参加がありトラブルも無かった。 (事務局)・30年度の城南地区文化祭は、利用者団体から実行委員を選出して企画・運営を行う形式としたい。
	(ウ) 人権同和教育事業	(事務局)・各自治会懇談会が計画されている。役員以外の参加が少ないことが共通の課題だが、アトラクションを開催するなど工夫している分館もある。 (委員) その効果はどうか。 (事務局)・アトラクション出演者(地域住民)とその知人は懇談会に参加する。 ・出演者の発表の場にもなる。
	(エ) 高齢者事業	(事務局)・福寿クラブへの加入が少ない。公民館だより等で周知してまいりたい。 ・スポーツ関係、健康フェスティバル、アトラクション等の事業を計画している。

(オ) ことぶき大学事業(創造館校)

(事務局) ・学生自ら運営する学園とし、職員は調整に徹する。

・参加者の多くは、仲間と出会い親睦を築くことを目的としている。

(カ) 解放子ども会事業

(事務局) ・今年度は、小学生部会のみ。

・他地域の子ども会と共に活動する行事も予定している。

(キ) 青少年育成事業

(事務局) ・ほとんどの分館が青少年自治会懇談会を計画している。

・人権教育懇談会と共催する分館も多い。

・青少年育成推進指導員が運営する事業及び様々な講座の実施を計画している。

(2) 信州型コミュニティスクールにおける城南公民館の役割について(答申)

ア 4月のアンケート調査、6月の勉強会を経て、事務局でまとめた「答申(案)」を説明。

イ 協議

・学校支援ボランティアについて、次の世代につなげてゆくことが課題。

・募集方法について、他地区の状況なども参考にして検討することも大切。

ウ 答申

・原案とおりに承認、答申された。

(ア)「地域が果たすべき役割」について…以下のとおり。

・地域で子どもを育てる意識を持つ。

・学校に関心を持ち要望にあった支援を行う。これにきめ細かく対応できるコーディネーターが重要となる。

・子供が安心して学べる地域を作る。

・子供にとって魅力ある学びとなる地域を作る。

(イ)「公民館が果たすべき役割」について…以下のとおり。

・学校と地域のつなぎ役、コーディネーターの役割。

・利用者団体に制度の説明をして協力を呼びかける。

・公民館報等で学校支援ボランティアの募集を行う。

・さまざまな学習機会を提供し、その成果を地域に還元できる人材を育成する。

6 その他

(事務局) 成人式実行委員の募集について、御協力願いたい。

7 今後の主な予定

7月10日(火) 城南地区青少年市民会議(城南公民館 午後7時)

8 閉会(次長)